

# 看護学校だより



浜田医療センター附属看護学校(はまかん) <https://hamada.hosp.go.jp/hamakan/>

ホームページ

## 駅北医療フェスタと共同で学校祭が行われました

10月18日、駅北医療フェスタと共同で学校祭が行われました。「繋がる笑顔。広がる未来」をテーマに、地域の方々や病院職員とのつながりを大切にしたいという思いから、学生が主体となって企画・運営を行いました。

会場では、昨年と同様に縁日をはじめ、おおぞら保育園の園児による発表や、DUNCE UNIT “FREE”によるダンス、浜田商業高等学校郷土芸能部による石見神楽の演舞などが行われ、会場は大いに盛り上がりました。

また、今年は初めての企画として「ナイチンゲールカフェ」を開催し、白衣を着た学生がドリンクやケーキなどの販売を行いました。さらに、お化け屋敷も企画され、子どもから大人までスリルを楽しめる内容となっていました。

本校は浜田医療センターをはじめ、地域の病院や診療所、福祉施設など多くの実習施設に支えられています。今後も、地域の方々とのつながりを大切にし、地域に根差した看護を提供できるよう看護学生の育成に取り組んでまいります。



## ナーシングセレモニーが開催されました

10月、1年生を対象にナーシングセレモニーが行われました。学生一人ひとりが教員から燭台を受け取り、ナイチンゲール像を介して先人の思いを受け継ぐ「継火」を行いました。その後、これから実習でお世話になる病院や施設の方々、保護者、教職員、在校生に向けて、これから看護職を目指す者としての誇りと責任を胸に、誓いの言葉を述べました。

続いて、これまでの学習成果の発表が行われました。6月と10月に行われた民泊実習での学びや、血圧の仕組み、測定時の留意点について学生が説明し、保護者の方に実際に血圧測定を体験していただきました。1年生は1月



からの基礎看護学実習Ⅰ(その2)が始まり、病棟の指導者とともに、患者さんへの体温・血圧測定や、清拭などの援助を行っています。今後も学習や演習、実習を通して理想とする看護師像に向かって着実に成長できるよう、教職員一同支援してまいります。



## 島根県の子どもの未来へ!

12月、学生自治会から島根県共同募金へ「しまね子どもの未来応援募金」の寄付を行いました。この募金は、島根県内で生きづらさを抱える子どもたちを支援している団体へ届けられ、子ども食堂のネットワークづくりや食材費の助成、ヤングケアラーや学校へ行けない子どもたちの居場所づくりなどに役立てられています。

看護学校では、看護に必要な社会保障制度や福祉事業について学ぶ中、地域で起こっている問題や課題について考える機会を大切にしています。今回は、子どもの貧困に着目し、学生が「地域の方へできることは何か」を考え、募金活動を行いました。このほかにも、学生は浜田市内をはじめ島根県内で、主体的にボランティア活動に取り組んでいます。

ボランティア参加状況については学校のホームページにも掲載していますので、ぜひご覧ください。



Instagram・TikTokにも  
掲載しています。ぜひご覧ください

浜田医療センター附属看護学校  
イメージキャラクター「ハママちゃん」



@HAMAKANGAKKOU

